

令和 5 年 8 月 3 日
常滑市民病院

紹介受診重点医療機関にならない理由について

当院は、昭和 34 年 5 月 1 日の開院以来、地域住民の多くは、当院を「かかりつけ医」的な位置づけにしており（令和 4 年度は紹介状なし受診患者の約 75%が、当院を「かかりつけ医」としていると推察）、地域住民にとって「かかりやすい病院」というこれまでの歴史があります。

また、当院は、令和 7 年 4 月 1 日に市立半田病院と経営統合いたします。現在、経営統合後のそれぞれの病院の診療機能のあり方について、市立半田病院と検討を進めており、今後、当院の外来診療機能が変化する見込みがあります。

こうしたことから、紹介受診重点医療機関になる意向はないとしたものであります。今後、時期を見て、紹介受診重点医療機関になるかどうか、改めて検討したいと考えております。